

2026年3月16日



開館10周年記念 ひらけ、絵手本！『北斎漫画』エトセトラ 展示構成、関連イベントのご案内

すみだ北斎美術館（東京・墨田区）では、2026年3月17日（火）～5月24日（日）まで、開館10周年記念「ひらけ、絵手本！『北斎漫画』エトセトラ」を開催いたします。絵手本とは、絵を学びたい人のための絵のお手本のことで、多くの人に描き方を示すために版本として出版されることもあり、北斎の絵手本の中には、海外で「ホクサイスケッチ」とも呼ばれて親しまれている『北斎漫画』があります。「富嶽三十六景」と並んで北斎の代表作ともいえ、日本国内のみならず、海外にも影響を与えました。本展では、北斎や門人による版本の絵手本を展示します。『北斎漫画』をはじめ、絵手本が影響を与えた作品などとともに、その魅力をご紹介します。

【開催概要】

展覧会名	開館10周年記念 ひらけ、絵手本！『北斎漫画』エトセトラ
会期	2026年3月17日（火）～5月24日（日） ※前後期で一部展示替えを実施 前期：3月17日（火）～4月19日（日） 後期：4月21日（火）～5月24日（日）
休館日	毎週月曜日 開館：5月4日（月・祝） 休館：5月7日（木）
会場	すみだ北斎美術館 3階企画展示室
開館時間	9:30～17:30（入館は17:00まで）
主催	墨田区・すみだ北斎美術館
観覧料	一般1,000円、高校生・大学生700円、65歳以上700円、中学生300円、障がい者300円、小学生以下無料
ホームページ	https://hokusai-museum.jp/hirake/

- 観覧日当日に限り、4階『北斎を学ぶ部屋』、常設展プラスもご覧になれます。
- 一般以外の料金対象者は、年齢等の確認できるものをお持ちください。
- 障害者手帳をご提示の方は、付添の方1名まで障がい者料金でご覧いただけます。
- 前売券及び当日観覧券・オンラインチケットの発売日・販売方法や、各種割引の詳細、団体での来館（事前予約優先制）、最新のイベント情報については、すみだ北斎美術館の公式ホームページをご覧ください。

展示構成および本展の見どころ

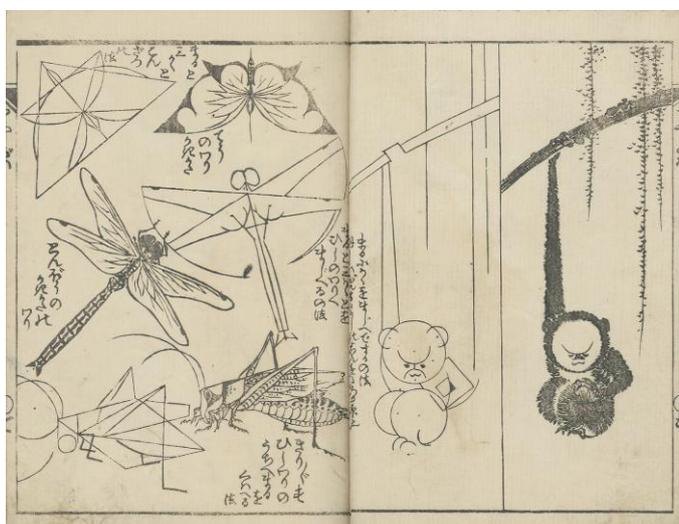
■序章 現代の『北斎漫画』

北斎の絵手本の中でも『北斎漫画』は、「ホクサイスケッチ」とも呼ばれて海外でも有名です。この『北斎漫画』は初編が文化11年（1814）に出版され、北斎の死後30年程たった明治11年（1878）に十五編で完結しました。その後も何度も摺り続けられてロングセラーとなり、現代でも江戸時代から続く伝承版木で摺られ、販売もされています。現代に摺られた『北斎漫画』をご覧ください。

■第1章 北斎のユニークな絵手本

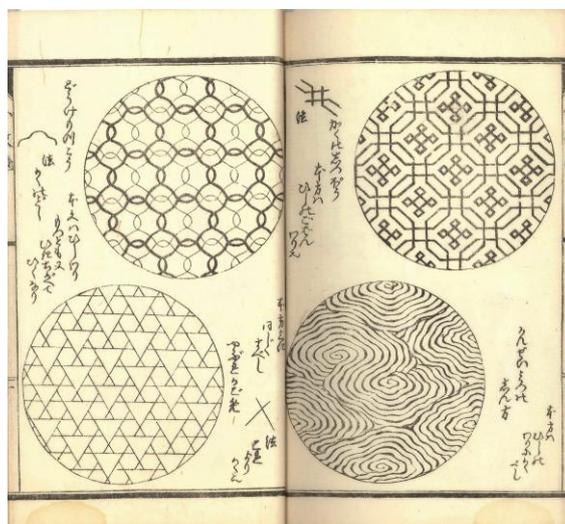
北斎は文化7年（1810）に『^{おのがかみ}己痴群夢多字画尽^{しまづくし}』初編を刊行して以来、自分の描き方を伝える絵手本を続々と発表しました。絵手本の中には、一筆書や文字絵など変わった学習方法で描き方を伝えるものもあります。本章では、画集のようなものとは異なる、絵だけではない絵手本をご紹介します。

コンパスと定規で絵の大枠を描き、それを基に詳細を作画する方法を説明しています。



葛飾北斎『略画早指南』前編
すみだ北斎美術館蔵（通期）★1

北斎が考案した着物の小紋のデザイン集です。



葛飾北斎『新形小紋帳』
すみだ北斎美術館蔵（通期）

「杜鵑図」は北斎が描いた肉筆画です。
『画本彩色通』二編には、本図に描かれているような
郭公の彩色方法が解説されています。



葛飾北斎『画本彩色通』二編
すみだ北斎美術館蔵（後期）



葛飾北斎「杜鵑図」
すみだ北斎美術館蔵（後期）

★1：本プレスリリース末ページの、展覧会広報用 作品画像請求紙にある作品番号です。

■第2章 画集のような絵手本

絵手本には、第1章で紹介した描き方を丁寧に教えるものだけでなく、画集のように絵だけが掲載されていて、それをまねて練習するものもあります。当時は手本を臨写して描き方を勉強することが一般的でした。



葛飾北斎『北斎画鑑』
すみだ北斎美術館蔵（通期）★2



二代葛飾戴斗『絵本通俗三国志』三編 五
すみだ北斎美術館蔵（通期）★3

■第3章 絵手本として利用される絵本

絵手本の厳密な定義は難しいですが、第1章、第2章で紹介したように、本展では序文や跋文、広告文などに絵手本であることが文章で記されているものを絵手本としました。絵手本ではなく、北斎が儒書や道徳本の挿絵を描いたものは、本展では便宜上、絵本と呼びます。絵手本以外の目的で刊行されたものですが、絵本も絵の手本として利用されることがありました。本章では、草双紙や読本などの文学的な作品以外で、絵手本として活用された版本をご紹介します。

ウェッジウッド社が制作した八角形の皿で、
パウダーブルー地に金色で模様が描かれています。



ウェッジウッド製『北斎漫画』『絵本庭訓往来』絵柄皿
すみだ北斎美術館蔵（通期）★4

描かれた人物は、筆を2本持つ人物
が『絵本庭訓往来』上編の絵師、
上半身裸の人物も
『絵本庭訓往来』上編の職人、
残る2人は『北斎漫画』十一編の
「三尺すもう」の人物を
引用しています。
北斎の絵本の図柄が、
世界的ブランドの陶磁器メーカー
でも使用されている事例です。



葛飾北斎『北斎漫画』十一編
すみだ北斎美術館
（原本ではなくパネルで通期掲示）★7



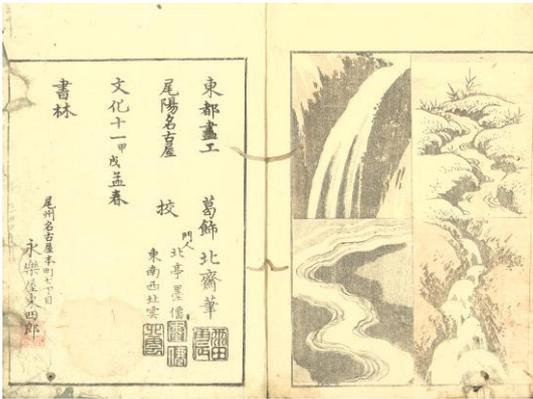
上★5・下★6：葛飾北斎『絵本庭訓往来』上編
すみだ北斎美術館蔵
（原本ではなくパネルで通期掲示）

■第4章 現代まで続く『北斎漫画』

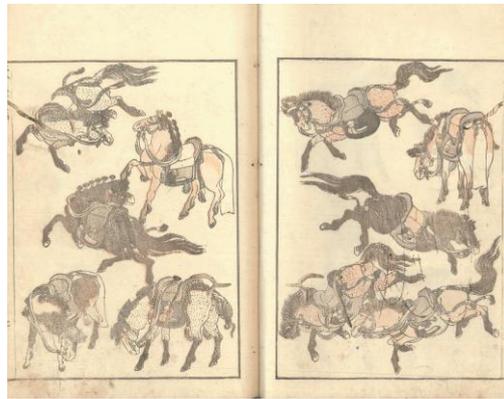
序章でご覧いただいた現代の『北斎漫画』のように、江戸時代から『北斎漫画』は何度も摺られてきました。本章では文化11年（1814）に刊行された『北斎漫画』から平成29年（2017）に摺られた最も新しい『北斎漫画』までの歴史を追っていきます。江戸時代から現代までの『北斎漫画』の変遷をご覧ください。

今回展示する『北斎漫画』は、極めて貴重な奥付をもつもので、展示では世界で初公開と思われる。

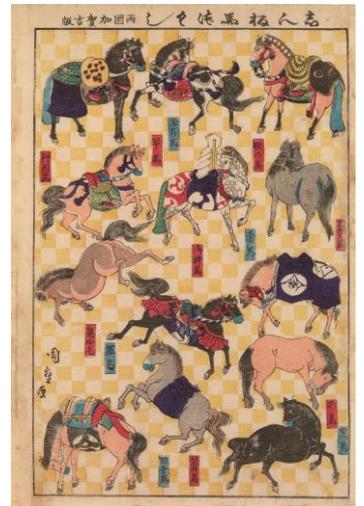
右の錦絵には様々な種類の馬が描かれていますが、『北斎漫画』六編を参考にして描かれた馬もいます。



葛飾北斎『北斎漫画』
すみだ北斎美術館蔵（通期）



葛飾北斎『北斎漫画』六編
すみだ北斎美術館蔵（通期）



守川周重「しん板馬づくし」
すみだ北斎美術館蔵（後期）

■第5章 弟子たちの絵手本

北斎の弟子の中にも、有名になると絵手本を出版する者ができます。それらの絵手本の中には、北斎の絵手本を基に描いた絵が掲載されている場合があります。本章では弟子の絵手本の内、北斎の絵手本の影響がみとれるものを中心にをご紹介します。



上・下：葛飾北斎『北斎漫画』十編
すみだ北斎美術館蔵（原本ではなくパネルで通期掲示）

名古屋における北斎門人の葛飾北雲による絵手本で、初編とありますが全1冊です。



葛飾北雲『北雲漫画』初編
すみだ北斎美術館蔵（通期）

【関連イベント】

スライドトーク

日時 3月28日(土)、5月9日(土) 各日14:00~14:30(開場13:30)
講師 本展担当学芸員
会場 MARUGEN100(講座室)
定員 40名(先着順・各回開場時間から整理券配布)
料金 無料(ただし企画展観覧券か前売券、または年間パスポートが必要です)

ワークショップ「ブックカバーを摺ってみよう」

日時 4月11日(土)14:00~16:00(開場13:30)
講師 高橋工房六代目・高橋由貴子氏
会場 MARUGEN100(講座室)
定員 30名(先着順・開場時間から整理券配布)
料金 無料(ただし企画展観覧券か前売券、または年間パスポートが必要です)

講演会「絵手本からみる浮世絵～『北斎漫画』を中心に～」

日時 5月2日(土)14:00~15:30(開場13:30)
講師 大久保純一(すみだ北斎美術館館長)
会場 MARUGEN100(講座室)
定員 40名(事前申込制・先着順 ※詳細は公式ホームページを通じてお知らせします)
料金 無料(ただし企画展観覧券か前売券、または年間パスポートが必要です)

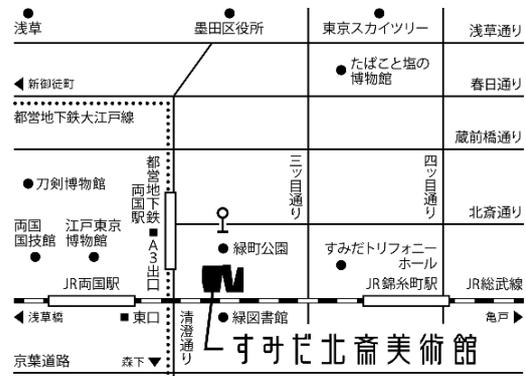
●最新の状況は、公式ホームページにてご確認ください

【すみだ北斎美術館について】

すみだ北斎美術館(墨田区亀沢)は、浮世絵師・葛飾北斎が生まれ、生涯のほとんどを過ごしたゆかりの地に、2016年に開館しました。開館以来、展覧会事業や教育普及事業を通して北斎の生涯や作品を発信しています。



撮影：尾鷲陽介



<ご利用案内>

- 開館時間 9:30~17:30(入館は17:00まで)
- 休館日: 毎週月曜日(月曜が祝日または振替休日の場合はその翌平日)、年末年始(12月29日~1月2日)
- 所在地 〒130-0014 東京都墨田区亀沢2-7-2
- お問い合わせ 03-6658-8936 (9:30~17:30 ※休館日を除く)
- 公式サイト <https://hokusai-museum.jp/>
- アクセス: 都営地下鉄大江戸線「両国駅」A3出口より徒歩5分、JR総武線「両国駅」東口より徒歩9分



報道関係の
お問い合わせ

すみだ北斎美術館
広報・連携担当
〒130-0014 東京都墨田区亀沢2-7-2
TEL 03-6658-8991/FAX 03-6658-8992
Email hm-pr@hokusai-museum.jp



開館10周年記念

ひらけ、絵手本!

『北斎漫画』エトセトラ

展覧会広報用 作品画像請求紙

画像のお申込みにあたり以下の注意事項を必ずご一読いただき、全て遵守をお願いいたします。

◀ 画像貸出に関して注意事項 ▶

- ・ 画像を使用の際は、クレジット全文（作家名・作品名・所蔵先・展示期間）の表記が必須となります。
- ・ 画像は記事などで本展をご紹介いただける場合に限りご利用いただけます。本展の広報に関わらない出版物や映像への使用・転載、商業利用はできません。
- ・ 画像の複製・貸与・頒布・配布・販売などはお断りいたします。
- ・ 画像は全図でご掲載ください（部分図のみの使用は不可となります）。
- ・ ご使用後は、画像データの破棄をお願いいたします。
- ・ 展示作品は都合により変更することがあります。

ご希望の番号にチェックをお願いいたします。

- 開館10周年記念「ひらけ、絵手本!『北斎漫画』エトセトラ」チラシ表面
- 開館10周年記念「ひらけ、絵手本!『北斎漫画』エトセトラ」横長バナー（1366px×500px）
1. 葛飾北斎『略画早指南』前編 すみだ北斎美術館蔵（通期）
2. 葛飾北斎『北斎画鑑』 すみだ北斎美術館蔵（通期）
3. 二代葛飾戴斗『絵本通俗三国志』三編 五 すみだ北斎美術館蔵（通期）
4. ウェッジウッド製『北斎漫画』『絵本庭訓往来』絵柄皿 すみだ北斎美術館蔵（通期）
5. 葛飾北斎『絵本庭訓往来』上編 すみだ北斎美術館蔵（原本ではなくパネルで通期掲示）
6. 葛飾北斎『絵本庭訓往来』上編 すみだ北斎美術館蔵（原本ではなくパネルで通期掲示）
7. 葛飾北斎『北斎漫画』十一編 すみだ北斎美術館蔵（原本ではなくパネルで通期掲示）

貴社名
貴媒体名
部署名 (役職名)
ご芳名
ご連絡先 TEL FAX E-mail
ご掲載・放送予定 月 日 ※こちらは必ずご記入いただきますようお願いいたします。
備考 ※ご要望などございましたらご記入下さい。



報道関係の
お問い合わせ

すみだ北斎美術館
広報・連携担当
〒130-0014 東京都墨田区亀沢 2-7-2
TEL 03-6658-8991/FAX 03-6658-8992
Email hm-pr@hokusai-museum.jp

